

(令和2年7月22日発表)

## 清水港の港湾整備促進を国へ要望します！ ～新型コロナ対策としてWebで実施～

◆ アピールポイント	<p>○静岡市と清水港振興会が連名で、清水港の港湾整備促進について、国土交通省へ要望します。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大予防の対応として、静岡庁舎と国土交通省をWebでつなぎ実施します。 【市長の出席 有】</p>
◆ 日時・期間	令和2年7月27日(月) 15:00～
◆ 場 所	静岡市役所 静岡庁舎 8階応接室
◆ 内容など	<p><b>概要</b></p> <p>例年実施している本市春要望(6月)がコロナ禍の影響により中止になりましたが、清水港港湾整備に関して、新興津ふ頭の機能強化、津波・高潮対策、クルーズ船への対応策等、重要課題が多いため、静岡市と港湾団体である清水港振興会が連名で、要望活動を行います。</p> <p><b>要望先(国土交通省)</b></p> <p><small>かどひろらみ</small> 門博文政務官(15:00～)</p> <p>※冒頭(15:00～15:05)を報道への公開時間といたします。</p> <p><b>要望者</b></p> <p><small>たなへのぶひろ</small> 田辺信宏市長(会長)、<small>ほんだたけし</small> 本田武志副市長、<small>にしおただひさ</small> 西尾忠久委員長(鈴木(株)副社長)</p> <p><b>同席者</b></p> <p><small>ふかざわよういち</small> 深澤陽一衆議院議員</p>
◆ 要望項目	<p>○物流機能のさらなる高度化と地域の賑わい・産業振興を図る新興津地区整備の推進</p> <p>○清水港津波・高潮対策の促進による港湾・市民の安心・安全の確保</p> <p>○清水港客船受入環境の整備促進による安全で憩い賑わうみなとの実現</p>

別紙資料  有 ・  無

【問合せ】海洋文化都市推進本部(清水庁舎5階)

担当 政策係 今川

海洋文化施設建設室 山本

電話 054-354-2662

ぜひ取材をお願いします

## 要望項目(予定)について

### 【物流機能のさらなる高度化と

地域の賑わい・産業振興を図る新興津地区整備の推進】

1 岸壁延伸等による新興津ふ頭の機能強化

2 新興津地区「人工海浜・緑地」及び

「小型船だまり」の整備促進

### 【清水港津波・高潮対策の促進による

港湾・市民の安心・安全の確保】

1 外港防波堤を粘り強い構造へ改良する整備事業の推進

2 津波及び高潮による被害から背後地を防護する防潮堤等施設の整備促進

3 既存岸壁に対する効果的な老朽化対策の推進

4 より効果的な津波、高潮・高波対策の検討推進

### 【清水港客船受入環境の整備促進による

安全で憩い賑わうみなどの実現】

1 大型クルーズ船の寄港増加に対応する貨客併用岸壁および江尻地区公共ふ頭の整備推進

2 客船利用者の快適性を向上するための環境整備ならびに客船の信頼回復策の促進